

第3回林木育種技術戦略委員会議事（要旨）

1．日時：平成25年7月10日（水）13:28～15:40

2．場所：南青山会館

3．議題：

間伐特措法の改正等について

特定母樹の申請と指定後の原種配付について

4．出席者の主な発言内容

- ・特定母樹という新たなカテゴリーができた。今後、育種について、このことも踏まえた戦略が必要。
- ・少ない育種センターの人材や、研究資源で開発を行わなければならないので、戦略的に進めてほしい。
- ・特定母樹の普及にあたっては、在来の系統と取り違えることなどないようにチェック体制を整えることや植栽の適地はどういうところかを示すことが必要。
- ・特定母樹とエリートツリーとの違いが明確になるように、現場にわかりやすく伝えてほしい。
- ・P.Rと普及が重要。農業など他機関のものも参考にPRをしてほしい。素人向けと専門家向けがあるとよい。
- ・日本の山をよくすることが重要であり、エリートツリーを普及させるためには、民間活用も一つの方策と思う。